

★ Wap news

宮崎ワールドアスリートプロジェクト

第5号 2026年5月23日
宮崎ワールドアスリートプロジェクト
実行委員会事務局

第5回育成プログラム
-2026.5.23-

★アーチェリー (キッズ)

県アーチェリー協会の5名の講師の方々によるプログラムが行われました。初めてということでの約5mの距離で行われました。放った矢が中心から遠くなった時、諦めるのではなく次はどこを狙い、どのように放てばより中心に近づくか試行錯誤しながら何度も取り組む姿が印象的でした。最後には講師の方のデモンストレーションを見せていただき、70m先の的をめがけ放たれる矢は圧巻で、間近で見ていたアスリート生、保護者の方々からは感動の声が上がっていました。



★ラグビーフットボール

(キッズ)

県ラグビーフットボール協会から3名の講師をお招きし行われた競技種目体験プログラムはあっという間の90分でした。ラグビー競技の基本動作の“後ろへのパス”は馴染みがなく、終始難しかったようですが、2人でパス練習から徐々にレベルを上げていき、互いに声を出しコミュニケーションを取りながら最終的にはゲームが行えるほどに形になっており、先生方からは「競技力の高いアスリート生ばかりで、できることならこのチームで全国を狙いたい！」と大絶賛の声をいただくことができました。



★ラグビーフットボール

(ジュニア・シニア)

県ラグビーフットボール協会の方々のご指導のもと、ラグビーのトライアウトが行われました。はじめにキャッチの練習を行い、その後は走りながらキャッチ、1対1・2対2の実戦形式の練習に取り組みました。どのようにすればトライにつながるのか考え、味方同士で声を掛け合いながら行っていました。他の競技とは違い、後ろに下がらなければならないというルールに苦戦している姿が見られました。ラグビー競技の楽しさや楽しさを実感することができました。



★アーチェリー (ジュニア・シニア)



県アーチェリー協会の方々のご指導のもと、アーチェリーのトライアウトが行われました。経験したことがある人がほとんどだったので、はじめから実際に矢を射る練習をしました。わずかなブレでも的を外してしまう難しさを実感していましたが、回数を重ね、中心を狙うことができました。集中力と体幹・筋力が必要な競技だと知り、大変貴重な体験をすることができました。

[WAP NEWS は県スポ協のホームページでもご覧いただけます。]

<https://www.miyazakiken-taikyo.jp>

宮崎県スポーツ協会

検索

スポーツ

WINNER

LOLO

BIG